

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

5月1日現勢 組合員 8,933名
機関紙 5,225部
年金改善署名 55,275筆



神奈川県版 第246号 2009年5月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル
TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



緊急対策の実現を迫る 4・22中央総決起集会

年金の3%アップ、無年金者、低年金者への緊急8万円支援、最低保障年金制度の実現、後期高齢者医療制度の撤廃など、高齢者の要求実現に年金者組合は運動を強めています。4月22日、国民大運動実行委員会の神奈川デーで、県本部は各支部代表と各議員に要請行動を行い、日比谷野外音楽堂での緊急対策を求める4・22中央総決起集会に多数が参加しました。

4月22日、川崎支部協会は仲間づくり月間を成功させようと33人が参加して支部交流会を開催。小山みなみ支部長、二瓶麻生支部長が月間の進んだ取り組みを特別報告し、午後からは分散会で仲間づくり、サークル活動、女性の会の取り組みなどの経験交流を通して、仲間増やしへの確信をつかみました。

川崎支部協も躍進へ 岡本市長候補と政策協定

また川崎市社保協田中事務局長を講師に、介護保険料の据え置き運動と、医療費の無料化をめざす学習も行いました。阿倍川崎市長の7年間徹底した福祉の切り捨てと市民に負担増を押しつける「行政改革」に終止符をつきつけようと、10月に行われる川崎市長選挙に「川崎民主市政をつくる会」から立候補する



竹中議長と岡本一さんが協定

岡本一さんと、支部協竹中健治議長が政策協定と選挙勝利に臨む行動提起を結びました。(塚原信介)

日本高齢者大会 九州別府市で開催

9月14日～15日
第23回日本高齢者大会が大分県別府市で9月14日～15日に開催されます。全体で延べ4600人の参加を見込み、神奈川からは80人の参加を予定、内40人を年金者組合からの要請があります。費用は1人5万2千円。別にオプショナルも有り。今から準備を、詳細号号。

9500人の全支部がダッシュ 行楽と若葉の活力で一気に拡大

横浜支部協が燃えています。保土ヶ谷支部(183人)はメーデーまでに17人を増やして月間目標を達成。新生横浜西支部も目標を突破して、さらに積み重ねています。戸塚支部は麻雀など新しいサークルが人気を呼び、拡大と結んで念願の300人を突破。追いつけ追い越せと25人目標の

高年齢者比3・6%に
300人を越えた愛川の会
県央の愛川年金者の会が5月23日の総会までに掲げた300人の目標を

達成し、さらに305人をめざして頑張っています。高年齢者比も09年3月末現在で3・6%と全

国トップクラスになり、町政にも大きな影響を持っています。仲間が増えるのはサークルを通して、会員同士が親しみ支えあっているように、会が絶えず配慮しているからです。これに添えようと、会員の皆さんが仲間増やしに協力してくれるのが何よりの強みです。

4月15日、高尾の森林科学園への歩こう会はマイカー10台に分乗して53人が参加。童謡をうたう会や他のサークルにも車の送迎が感謝されています。4月3日の卓球は27人が楽しみ、その後の花見では、プロ並みのチンドン屋さんも出演して盛り上がりました。(菊池清介)

第23回日本高齢者大会が大分県別府市で9月14日～15日に開催されます。全体で延べ4600人の参加を見込み、神奈川からは80人の参加を予定、内40人を年金者組合からの要請があります。費用は1人5万2千円。別にオプショナルも有り。今から準備を、詳細号号。

もりもり元気の横浜 保土ヶ谷が目標達成

横浜みなみ支部も300人まであと一息。146人の横浜金沢支部は目標

19人に5人と迫る勢い。30人を掲げた旭支部や港北支部も着実に前進。瀬谷支部も3・4月目標を達成して次の山へ。牽引車となる横浜支部協全体が仲間づくりのうねりを作っています。

4月15日、高尾の森林科学園への歩こう会はマイカー10台に分乗して53人が参加。童謡をうたう会や他のサークルにも車の送迎が感謝されています。4月3日の卓球は27人が楽しみ、その後の花見では、プロ並みのチンドン屋さんも出演して盛り上がりました。(菊池清介)

春の仲間づくりでは3月に50人、4月143人を増やし、8933人に到達しています。伊勢原、保土ヶ谷の2支部が月間目標を達成したのをはじめ、40支部中36支部と90%が成果を挙げ、全県でエンジンがかかっています。5月は行楽の季節。各支部が楽しい行事を組み、若葉のようにいきいき活力のつく季節です。未加入者を行事やサークルに誘い、多くの組合員の力を借りて仲間を増やす。先頭に立つ役員が奮闘が何よりもみんなを激励します。対象者を訪ねる統一行動や成果を知らせる「速報」を発行するなど熱気を作り出し、支部の自主目標達成に自信と確信を持って、全支部が9500人達成へダッシュを。

国トップクラスになり、町政にも大きな影響を持っています。仲間が増えるのはサークルを通して、会員同士が親しみ支えあっているように、会が絶えず配慮しているからです。これに添えようと、会員の皆さんが仲間増やしに協力してくれるのが何よりの強みです。

県本部主催「第4回文化・作品展」が4月21日から27日まで、神奈川県区のかなつくホールで開催されました。絵画、書道、写真、手芸などに121人が180点の力作を

出品し、期間中約400人が鑑賞しました。会場では愛川の会の永田松丸、房子夫妻が横浜開港150周年を記念した30号のきり絵や、横浜支部秋田ユキ子さんが、1年がかりで制作した壁面いっぱいの大きなパッチワーク、手作りの手芸品などに感嘆の声が寄せられました。



県本部作品展をめぐった力作が並び、1年がかりで制作した壁面いっぱいの大きなパッチワーク、手作りの手芸品などに感嘆の声が寄せられました。

力作180点に 感嘆の声

充実した文化・作品展



ボランティアも多数参加

5.1 第80回メーデー 晴れた5月の大空に 年金者組合の旗高々と



相模原 実行委員長を年金者組合が担当。年金者組合の横断幕が舞台を飾る。全体で250人支部は50人。

派遣村で支援活動

横浜公園の中央会場3500人をはじめ全県11カ所で、第80回メーデーが繰り広げられ、労働者の諸要求実現と団結を高らかに宣言しました。横浜では前日から神奈川労連や弁護士など実行委員会が「かながわ派遣村」相談会を開き、不払い退職金の支払い、生活保護の申請などを実現したほか、300食の炊き出しも実施。100件を越す相談が寄せられました。



川崎 川崎地区メーデーは川崎市富士見公園市民広場で開催。950人がパレード。午後は交流会で楽しむ。



横須賀 ヴェルニー公園に250人が集まり、米原子力空母は出て行け。年金者組合の幟もしっかりと行進。



平塚 平塚地域中央メーデーに50人以上が参加。市長も挨拶に。プラカードコンクールで念願の最優秀賞。



横浜 年金者組合は300人以上。瀬谷支部はミニ鯉幟に要求の札をつけて唱和しながら元気に行進。

神奈川県本部結成20周年で お楽しみ行事がつぎつぎに

緑と自然に囲まれて 大バーベキュー大会

6月28日(日)、県本部が呼びかけて、200人規模の大バーベキュー大会を開催します。会場は深い緑と相模川の清流に囲まれたすばらしい自然の里。相模原市の上大島キャンプ場です。ご家族ぐるみで楽しい1日を過ごしてください。参加費は中学生以上が材料会場費で1000円(飲物は別)からバスからマイカー。別途案内します。大勢の参加を。

特別企画 高齢者福祉 韓国交流の旅(3泊4日)

県本部結成20周年を記念して7月6日(日)9日の3泊4日で「高齢者福祉・韓国訪問の旅」を行います。羽田発着の便利な便で、韓国の高齢者と両国のくらしの交流。南北分断の板門店見学。お得なお買

全県初の 囲碁交流会 -8月9日-

全県規模で囲碁愛好者の交流会を行います。開催日は8月9日(日)10時~17時。会場は相模原市民会館第1会議室。各支部から1チーム3人が参加。A3段以上、B初段~2段、C初段以下の3クラス。交流会では団体戦のほか個人交流も行います。参加費は1人1000円(昼食代込み)。申込締切6月30日。支部または県本部。積極的に参加を。

県央・小田原地区 初の卓球交流会

平塚、小田原、伊勢原、秦野、厚木、愛川の皆さんを対象に初の卓球交流会を開催します。5月20日(水)10時~15時平塚市総合公園第2体育室。初心者も大歓迎。申込問い合わせは各支部役員。

4月22日、平塚支部女性の会が介護の学習会を開き39人が参加しました。組合員でケアマネージャーの湯川勉さんが介護の歴史、問題点を話し、市役所福祉課の担当者3人から説明がありました。出席者からは「介護保険を

払っても特別養護老人ホームに入所できないのは困る」「市の介護保険料が6億円も蓄積されていると聞き驚きです。保険利用をしたくても使えない人がいるからではないのか」「自宅で介護をしている人にも報酬があっ

てもいいのでは」「入所は平等にしてほしい」などの意見や質問が次々に出て時間が足りないほどでした。平塚市では今年、特養ホームを2カ所開設して待機者は緩和できる。今後はグループホームを10

カ所公募するとしていますが、グループホームは低年金者には高額の花で、低料金で利用できる特別養護老人ホームの増設をして欲しいものです。支部女性の会ではさらに学習会を継続することにしました。(露木茂子)

特別養護老人ホーム 数多く 作ってほしい 平塚・女性の会が学習会

- ### 神奈川年金者文芸
- (川柳) 旭 支部 毛利やすひこ
 検査さん自民への献金どう始末
 食いつめた漁師海賊志願する
 青春の闘志と会えたメーデーで
 メイデーを傘寿で完歩未だ生ける
 横須賀支部 山田 良夫
 殺人の兵にビフテキおめでたい
 改憲の動きがわかり惚けられず
 - (俳句) 川崎麻生支部 阿部 和子
 東雲や五月の空に九条を
 戦時中母の日有れば白き花を
 横浜北支部 吉田 一夫
 アネモネにそつと戯れ風娘
 紫陽花の初心忘れ淡き青
 平塚支部 坪井 稔恭
 兄の手をしっかりとりにぎり入学児
 平塚支部 高橋 福松
 継ぐ人の無き休耕田草青む
 平塚支部 寺田 公明
 昏れ初めて風降る里の花大根